

定例議会が9月16日から18日まで開かれました。開会日には福井町長が、健全化判断比率等の報告、決算認定、条例制定案、補正予算案などを提案説明しました。再開日には6名の議員が一般質問に立ち、地方創生の取り組み、慰靈踊りの継承、美化センターの建替え、経済効果の意識、活性化センターの利用、百年史の発行などについて論議されました。そして、26年度各会計決算認定7件を常任委員会に付託し、町長提出の報告1件を承認、条例制定など議案11件が可決されました。

議案の内容と審議

9月定例議会の議案の内容と審議は、地元と移住者の交流のあり方移住が提案され、国の方では具体策の検討を行っています。今後、高齢者向け賃貸住宅等、あるいは、地元と移住者の交流の

ます。今年度から第3子以降の保育料を無料としていますが、第2子以降の保育料も無料とするなど、より一層の子育て支援策の充実を図りたいと考えています。また、都市部で介護施設が不足する中、今年日本創生会議において、高齢者の地方移住が提案され、国の方では具体策の検討を行っています。今後、高齢者向け賃貸住宅等、あるいは、地元と移住者の交流の

場など、高齢者の受け皿を地方で用意する必要が生じてくると考えています。さらに地域包括ケアシステムの構築など、牟岐町の高齢者の方々にも安心して居住できる快適な環境を早急に作っていく必要があると考えています。今後、全ての市町村が一齊に人の誘致合戦を開始することとなりますが、本質を見失わず継続性のある施策を確実に実施したいと考えています。

決算

- ◎26年度上水道事業会計決算認定
- ◎26年度一般会計決算認定
- ◎26年度国民健康保険特別会計決算認定
- ◎26年度出羽島簡易水道特別会計決算認定

- ◎26年度青少年健全育成センター特別会計決算認定
- ◎26年度後期高齢者医療特別会計決算認定

以上7議案については、監査委員の意見書を付けて認定を求めるもの。なお、各会計の決算状況は、下表のとおり。

(行政常任委員会付託)

平成26年度 上水道事業会計決算状況

(単位:円)

経費別	収入	支出	差引	備考
収益的収支	104,071,420	98,196,142	5,875,278	
資本的収支	49,400,000	73,310,008	△ 23,910,008	注:1

注:1 資本的収支が不足する額23,910,008円は、過年度分損益勘定留保資金23,910,008円で補填している。

平成26年度 各会計決算状況

(単位:円)

会計名	歳入	歳出	差引	残額の措置
一般会計	4,244,089,720	3,742,381,709	501,708,011	翌年度へ繰越
国民健康保険特別会計	855,103,704	806,497,151	48,606,553	翌年度へ繰越
出羽島簡易水道特別会計	31,319,308	31,319,308	0	
青少年健全育成センター特別会計	7,875,800	7,051,771	824,029	翌年度へ繰越
介護保険特別会計	797,130,272	711,641,178	55,489,094	翌年度へ繰越
後期高齢者医療特別会計	87,651,668	86,596,168	1,055,500	翌年度へ繰越